

CEFR-J レベル

B1.1

技能

Spoken Interaction

Can Do descriptor

身近なトピック（学校・趣味・将来の希望）について、簡単な英語を幅広く使って意見を表明し、情報を交換することができる。

⇒身近なトピック（自分の学校）について、簡単な英語を幅広く使って意見を表明し、情報を交換することができる。

タスク：

内容：海外から来た学校への訪問客へ、質問に答えながら、学校の特徴や魅力を伝える。

形態：先生との面接形式とする。

手順

① 指示：「このカードを読んでください。読み終わったら顔を上げてください。」

② カード：

あなたは、海外からのお客さまに校内を案内するように、今日頼まれました。先生は、初めて会う海外から来たお客さま（海外で英語を教える先生）です。お客さまはあなたの学校にとっても興味があり、いくつか質問をします。二人で会話をしてください。以下の点について詳細に話すことになります。

話す内容：この学校の特徴や良い点などを2つ

カードを読み終わったら顔を上げてください。

③ 会話開始。ストップウォッチで2分測る。

④ 2分以内に、学校の特徴や良い点など2点について話すことを目標とする。

⑤ 生徒が黙ってしまった時には、直前に言ったのと同じ言葉をゆっくり繰り返したり、それを言い換えたりして発話を引き出そうとしてみる。それを1回試みて発話が出ないときには次に行く。このレベルでは、生徒の発話が自発的に出てくるかを確かめるために、教員は次の発話をする前に最低5秒は待つ。

⑥ 理解を妨げるような誤った発話の時には、意味を確認する。それ以外の時には話を合わせて次に行く。

⑦ 話の途中でも、2分後に会話をストップする。そこまでの発話で評価する。

（アウトプット）テキスト1：このCEFR-Jレベルで合格の会話

教員: Hi, Nice to meet you. My name is James Smith.

生徒: Nice to meet you. I'm Risa Tanaka.

教員: Could you tell me about your school?

生徒: OK. My school is new and started in 2000. There are about 1,000 students. One of the characteristics is that there are many strong sports clubs. For example, our baseball team became the champion among high schools in this region this year.

教員: Great. How about teachers?

生徒: Well, many of them are very nice and kind. For example, my homeroom teacher helped me a lot during the winter vacation. There are also some teachers from abroad. So we can practice speaking English with them. (1 点目 OK)

教員: Nice. Are there any other attractive points about this school?

生徒: Yes, we have a historical gate in our school ground. It goes back to the late Edo period, about 150 years old. Tourists visit our school yard to see this famous gate. I'm proud of this gate and school. (2 点目 OK)

教員: Do many students go to university after graduation?

生徒: Well, half will get a job and the other half will go to university directly or study for a year to go there.

教員: Interesting. Thank you. This is the end of the task.

(2 分で特徴等について、十分にかつスムーズに説明できているため、評点 3。詳細の説明は十分で、流暢さが低い場合は評点 2)

(アウトプット) テキスト 2: 途中で沈黙など問題がある場合

教員: Hi, Nice to meet you. My name is James Smith.

生徒: Nice to meet you. I'm Risa Tanaka.

教員: Could you tell me about your school?

生徒: OK. My school is new and started in 2000. There are about 1,000 students. ... (10 秒沈黙) There are many strong clubs.

教員: Great. Are they sports clubs?

生徒: Yes. I am a member of an English club. (突然話が変わっている) We helped English summer seminar. (特徴不十分)

教員: Nice. Other than club activities, are there any attractive points about this school?

生徒: ... (10 秒沈黙)

教員: Other than club activities, are there any attractive points about this school?

生徒: Mm. We study hard.

教員: Do many students go to university after graduation?

生徒: Yes. (魅力不十分)

教員: Interesting. Thank you. This is the end of the task.

(2 点をどちらも十分に説明できていないため、評点 1。1 点のみを十分に説明した場合も評点 1)

開発段階

第 1 期 (作成) 第 1 期 (実施) 第 1 期 (分析)

第 2 期 (改訂) 第 2 期 (実施) 第 2 期 (分析)

メモ

注意点:

- ・生徒がどこまで話せるかを知るために、教員は手助けをしすぎないようにする。
- ・クラブ活動のトピックは極力避ける。学校レベルの話ではなく、自分個人の話になりがちで、自分のクラブ活動の説明は A1.3 レベルのタスクであるため。

評価の目安:

- ・特徴や魅力の 2 点を、理解可能な 4 文以上の文で 2 分以内に説明できれば、評点 2。
- ・詳細が十分あり、しかも流暢さが自然なら、評点 3。また、詳細さや流暢さ、正確さが高かったり、複文等の複雑な文構造やつなぎ言葉が多く見られたり、会話をリードしたり等のプラスの要素が 2 つ以上、一貫して見られる場合には、評点 3

開発担当者: 小泉利恵 (原案: 東京外国語大学 長尾泉実さん)